

質問11.訪問看護師に望むことはありますか？

診療 院 所・	訪問時に気になることや改善点があれば積極的に教えてほしい。
	あまり一緒に仕事をしたことがない。
歯 科	気軽にかけつけ歯科医へ連絡をいただきたい。(わからないこと、質問等)
	口腔ケアの大切さについて知っていただけると嬉しいです。
薬 局	日々の患者様の様子を何かしらの方法で知りたい。
	患者や家族からの情報の収集と伝達
	薬剤師が訪問するのは、在宅の途中からだったりします。これまでに困っていた事、今後してほしいことなどあれば教えてほしいです。
	患者さんの状況を医師だけでなく、薬剤師にもご連絡下さるとありがたいです。(訪問ノート等の活用)
	これまでのように引き続き連携をとっていききたい。
	患者様宅を訪問された時の情報共有ができれば助かります。
訪 看	現在、コロナ禍であまりステーション間の連携が図れていないと思われます。情報共有のため、何か良い方法があればいいですね。
関 係 者 病 院	病状や処置等に関する相談、質問は直接医師や外来NSに連絡してほしい。
	急な相談にも快くスピーディーに対応していただき、感謝しています。諫早は訪問看護ステーションが充実しており、とても心強く思っています。一方で訪問看護で、訪問リハビリが主になっているケースもまだあり、少し疑問に思うこともあります。
居 宅 介 護 支 援	いつもスピーディーで確実に助かっています。医師との連携なども悩まずに済みます。
	家庭家庭の生活の仕方のようなものがあるので、正論であっても言い方を工夫してほしい。
	訪問時の様子、症状についての報告
	多サービスと比べ、依頼するケースが少ないため、サービス内容の把握が不十分であると認識しています。指導してもらいながら連携したい。
	連携とリやすく相談しやすい。
	医療の細かい部分を見て、主治医との連携も良好に図ってくれて、在宅での環境を見極め提案もしてくださり助かっている。
	医療面において、専門職としての医師との密な連携、報告、指示、アドバイス。
	部分ではなく全体を看ること
在宅には不可欠だと思います	
訪 問 介 護	キツイ言葉を使わないでほしいです。
	現在、4事業所の訪看と仕事をさせていただいていますが、うち3事業所は連携ノートや電話連絡で連携を取らせて頂いていますが、残り1事業所とは殆どケアマネを通しての連携となっているので、今後直接連携が取れるようにしたい。
	専門の知識があり安心できています。
高 齢 者 施 設	ショート利用の前日等訪問時の様子や継続して行ってほしい。処置等連絡をいただいております、継続のケア、処置等実施できています。今後も継続していきたいと思っています。
	更なる関わりに期待
	訪問先での様子など写真や記録など見せていただけたら情報共有ができるかと思います。【施設】
	毎週木曜日に全員の入居者を診て頂いておりますが、一人一人の入居者についても問題のある症状別にアドバイスを頂いたり、相談にも24時間乗ってくださいますので、本当に助かっています。
	専門的な助言を頂けることが多く、感謝しています。
	いつも助言や他の相談にも応じてもらい助かっています。
	訪問した内容をしっかりと伝えてほしい。
	担当医師につなげて対応してほしい。
包 括	語らん場に参加して頂きたい。

質問11関連 訪問看護師から他の職種に望むこと

病院・診療所	病院(主治医)からの指示で訪問しているため、患者さんに問題が起これ、相談したいことがあっても話ができない。
	報告に行った時、他の患者と一緒に待たされる。訪問時間があるため優先してほしい。
	早期から在宅医療や訪問看護を提案してほしい。
	病状、内服状況の確認(変更時など)
	一般診療所の場合は、ラインやメールでの連絡が取れるためスムーズ。病院では電話での対応になるため、メール等他の手段があると便利
	連携の方法について、都合のいい方法(メール、FAXなど)や時間帯を教えてください、それに合わせて連携しやすい。
歯科	関わりが少ない。
薬局	目的や名前など薬袋に記入してあると助かる。利用者個々の状態で、薬の出し方を検討してほしい。
	連携もよく取れ、大変助かっています。
	内服状況の確認
	在宅に対応できる薬局がまだ少ない印象、どうしても大きな薬局に依存する現状
	薬剤師と連携を取りたいと思うが、連絡可能な時間・曜日などを教えてください。
	いつも丁寧に対応していただくので特になし
病院関係者	相談しやすい環境を整えてほしい。
	連携室や外来NSとは連携が取りやすい。病棟NSに在宅医療や訪問看護についての知識や視点を持ってほしい。
	退院の目途がわかったら情報提供してほしい(大体のところは連絡ありますが…)
	その患者の担当者がきちんと決まっていれば連携しやすい。
居宅介護	医療保険だと未だにケアマネジャーが自分たちとは関係ないと言い、担会に呼ばなかったり、計画表を渡さないことがある。
	包括との関わりは少ないが、こちらから働きかければ動いてくれる。
	訪問看護の必要性(2週に1回の訪問、月1回の訪問、30分訪問など)について 定期訪問(最低でも週1回の訪問)がベースでないと状況など把握しづらい。
	連携はよく図られていると思います。
訪問介護	看護師が気づかない視点でみてもらえて、とてもありがたいです。
	身体面に関する状況をケアマネジャーを通じて連絡されるが、リアルタイムではなく対応に遅れが出る時がある。
	共有ノートなどでの連携できている。
施設	直接的な関わりが少ない。